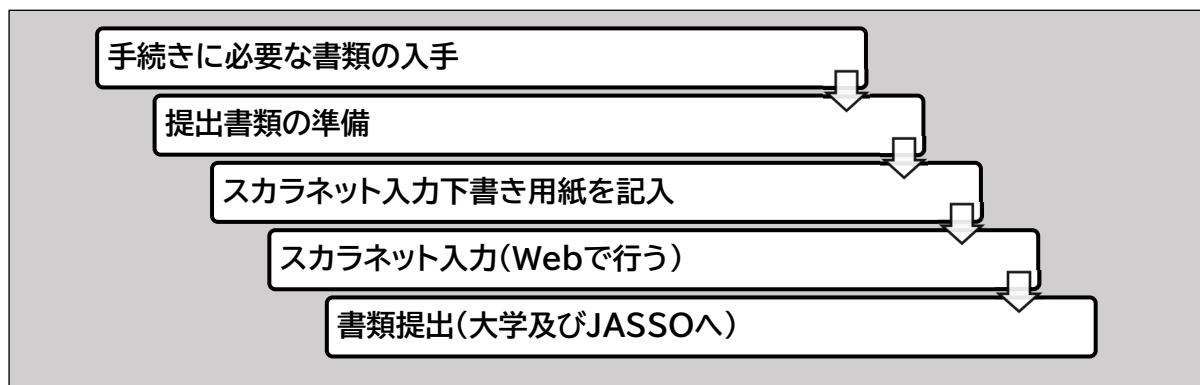


以下の順で手続きを行ってください。

令和7年度から開始する『多子世帯の大学授業料等無償化』を希望する場合は、本案内の『給付奨学金』の手続きをしてください。

給付奨学金の申請を行う場合、Web のスカラネット入力において「高等教育の修学支援新制度(給付奨学金及び授業料等減免)を希望しますか。」の問いに対し、「希望します」を選択してください。



手続きに必要な書類の入手

大学窓口および大学ホームページの両方から以下の書類を入手してください

申請する奨学金	入手する書類	配付先
全員	奨学金提出書類チェックリスト	大学窓口
全員	奨学金案内ダイジェスト	
全員	スカラネット入力下書き用紙(給付・貸与共通)	
全員	識別番号(スカラネットユーザーID・パスワード)	
全員	「奨学金確認書 兼 地方税同意書」のセット	
給付	給付奨学金案内 ※必ず申請資格などの内容をよく確認すること	大学ホームページ
貸与	貸与奨学金案内 ※必ず申請資格などの内容をよく確認すること	
全員	日本学生支援機構奨学金申込者票	
給付	大学等における修学に関する法律による授業料免除の対象の認定に関する申請書 A 様式1 (←以降、『A 様式1』と呼ぶ)	
給付	大学等への修学支援の措置に係る学修計画書	

〈配付先〉

●大学窓口の配布先

水戸キャンパス：スチューデントライフサポート室
 日立キャンパス：工学部学務グループ
 阿見キャンパス：農学部学務グループ

●大学ホームページのダウンロード先

ダウンロード先

大学 HP トップ>在学生向け情報>経済的支援制度>申請書・申請様式のダウンロード(奨学金)



在学採用の項目をご確認ください。

https://www.ibaraki.ac.jp/student/economicsupport/shinsei_scholarship/index.html

スカラネット入力

スカラネットに入力する前に、「スカラネット入力下書き用紙」に入力内容を記入し、よく確認してから入力をしてください。

大学から交付された、スカラネット入力用識別番号ユーザーID・パスワードでログインして、スカラネット下書き用紙に記入した内容を入力してください。入力完了後は受付番号が付与されますので、スカラネット下書き用紙 P.1 の受付番号欄に記入してください。

スカラネット用ホームページ URL

<https://www.sas.jasso.go.jp/>



※スカラネット入力に誤りがあった場合は訂正できません。

入力前にスカラネット入力下書き用紙を必ず作成し、十分内容を確認のうえ、入力をしてください。

※入力は1度限りです。同一人物より複数の入力があった場合は入力されたすべてのデータを無効とします。

※書類が期限内に提出されていない場合は、スカラネット入力が完了していても申請は無効とします。

★★スカラネット入力時に特に注意するところ★★

【全員】

●奨学金学種(学校)・申込の選択(スカラネット下書き用紙 p.1)

1. あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。 → “大学”を選択してください。

2. 申込む奨学金を選択してください。

“(1)定期採用(1次又は2次 給付奨学金・貸与奨学金)”を選択してください。

誤って“(2)家計急変採用(給付奨学金)”を選択すると、修正できません。

●あなたの在学情報 (スカラネット下書き用紙 p.6)

あなたが通学するキャンパスのある住所

※2025 年 4 月時点の通学キャンパスを入力し、郵便番号は以下の番号を入力してください。

水戸: 〒310-0056 茨城県水戸市文京 2-1-1

日立: 〒316-0033 茨城県日立市中成沢町 4-12-1

阿見: 〒300-0332 茨城県稲敷郡阿見町中央 3-21-1

●生計維持者の扶養親族の情報 (スカラネット下書き用紙 p.14)

いつ時点で生計維持者に扶養されている親族を報告するのかをよくご確認ください。

●個人番号 (スカラネット下書き用紙 p.20)

申請者本人と生計維持者の個人番号(マイナンバー)の入力をしてください。

マイナンバーカード等で番号を確認しながら正確に入力してください。番号を誤ると採用されない場合があります。「マイナンバーカードの期限切れ」であっても、番号自体の入力は行う必要があります。

【貸与奨学金を申請する者】 (スカラネット下書き用紙 p.10～12)

●貸与奨学金申請者で人的保証を選択する者

連帯保証人と保証人は、申込前に基準に該当していることと、本人に承諾を得てください。

また、入力する情報は必ず確認してください。

入力を誤ると訂正の手続きが必要となり、場合によっては奨学金が停止することがあります。

●貸与奨学金申請者で機関保証を選択する者

機関保証を選択した場合は、採用後に保証制度を変更することができません。よく検討のうえ、選択してください。

書類提出

1. 大学に書類を提出する ※通学キャンパスの窓口の不備なく提出してください。

提出期限: 令和 7 年5月30日(金)17:00 ※期限厳守

※スカラネット入力を完了したうえで、書類を提出してください。期限を過ぎた場合は受理いたしません。

○…全員が提出する書類、△…対象者のみ提出する書類

提出書類の種類	対象者	申請する奨学金	
		給付	貸与
奨学金提出書類チェックリスト	全員	○	○
日本学生支援機構奨学金申込者票	全員	○	○
スカラネット下書き用紙	全員	○	○
卒業後に発行された出身高校の調査書 ※成績証明書は不可 (または高等学校卒業程度認定試験(大検)合格を証明する書類)	学部1年次	△	△
編入学前の学校の成績証明書	令和 7 年度 編入学生	△	△
特別専攻科に入学する前に在籍していた学校の成績証明書	特別専攻科生	—	△
在留資格・在留期間が明記されている証明書 ※在留カードの裏表面コピー等	外国籍の者	△	△
施設等在籍証明書(申請者本人が社会的養護を必要とする人)	該当者のみ	△	△
A 様式1(修学支援の申請書)	給付申請者	○	—
大学等への修学支援の措置に係る学修計画書	給付申請者	○	—
被災証明書	給付申請者で 被災学生	△	—

※給付と貸与を併願する場合、重複している書類は、1部を提出で結構です。

※審査の過程で、上記以外に書類提出を求めることがあります。

〈大学窓口への提出〉 受付時間: 平日 8:30~17:00 (大学の休業日を除く)

水戸: スチューデントライフサポート室

日立: 工学部学務グループ

阿見: 農学部学務グループ

2. 日本学生支援機構へ「奨学金確認書兼地方税同意書」の書類を提出する ※全員提出

提出期限: スカラネット入力後一週間以内 必着

スカラネット入力完了後、以下の書類を奨学金申請者本人が郵便局の窓口から簡易書留で直接、**日本学生支援機構へ郵送**すること。

〈提出書類〉

●奨学金確認書 兼 地方税情報の取り扱いに関する同意書 兼 個人情報情報の取り扱いに関する同意書 ※提出する書類には、申込者本人の身元確認書類を添付すること

未提出や不備がある場合は、推薦基準内であっても不採用になります。

給付奨学金を希望する者

『高等教育の修学支援新制度』に基づいて、日本学生支援機構給付奨学金および学費免除の支援を受けられる制度です。日本学生支援機構で生計維持者の収入や扶養状況を基に支援区分を決定します。

支援区分に基づいて支援が実施されます。(下図、参照)

日本学生支援機構**給付奨学金に申請した場合**は、支援区分に基づいて学費免除の結果を通知します。

〈支援内容〉

条件 (世帯収入の目安)	1子2子世帯(多子世帯以外)			多子世帯		
	支援区分	給付奨学金	学費免除	支援区分	給付奨学金	学費免除
住民税非課税世帯 (～270万円)	第Ⅰ区分	(自宅外通学)66,700円/月 (自宅通学)29,200円/月	全額免除	第Ⅰ区分 (多子世帯)	(自宅外通学)66,700円/月 (自宅通学)29,200円/月	全額免除
非課税世帯に準ずる世帯 (～300万円)	第Ⅱ区分	(自宅外通学)44,500円/月 (自宅通学)19,500円/月	2/3額免除	第Ⅱ区分 (多子世帯)	(自宅外通学)44,500円/月 (自宅通学)19,500円/月	全額免除
非課税世帯に準ずる世帯 (～380万円)	第Ⅲ区分	(自宅外通学)22,300円/月 (自宅通学)9,800円/月	1/3額免除	第Ⅲ区分 (多子世帯)	(自宅外通学)22,300円/月 (自宅通学)9,800円/月	全額免除
中間層かつ多子世帯 (～600万円)	—	—	—	第Ⅳ区分 (多子世帯)	(自宅外通学)16,700円/月 (自宅通学)7,300円/月	全額免除
中間層以上かつ多子世帯 (600万円～)	—	—	—	多子世帯	0円/月	全額免除

〈進学資金シミュレーター〉

給付奨学金を申請する者は、『進学資金シミュレーター』で自身の家計状況を入力し、該当する支援区分の目安を試算することができます。

進学資金シミュレーターでは次の項目を選択し、家計状況を入力してください。

給付・貸与シミュレーション(保護者の方向け) > 2025 年度春の在学採用の申込



多子世帯の大学授業料等無償化を希望する者※給付奨学金を申請してください。

令和7年度より実施される大学授業料等の無償化は、『高等教育の修学支援新制度』が拡充した内容となっています。これまでは、日本学生支援機構給付奨学金の支援区分に基づいて学費免除額が決定していましたが、令和7年度からは多子世帯であることが認められた場合には、支援区分に基づく給付奨学金の支給及び学費の全額免除の支援が受けられます。

支援を希望する者は、『日本学生支援機構給付奨学金に申請』してください。また、多子世帯の大学授業料無償化の詳細については、説明動画を視聴してください。

〈多子世帯の要件〉

2023年12月31日時点で、生計維持者が扶養する「子ども」の数が3人以上であること

※ただし、2024年1月1日～2025年3月31日までに生計維持者に新たな子供(実子、里子、特別養子縁組による特別養子)が誕生した場合は、その子供も生計維持者が扶養する「子ども」にカウントすることができます。上記期間(2024年1月1日～2025年3月31日)に生計維持者に新たな子供が誕生した場合は、別途それに関する証明書類の提出が必要となります。本事項に該当する場合は個別に案内しますので、チューデントライフサポート室へご連絡ください。

多子世帯の要件などは、説明動画を確認してください。



<https://youtu.be/PZPvI8wAMMQ>



被災学生の者

本学では、被災学生に対する学費免除を大学独自に実施しています。

日本学生支援機構給付奨学金の支援区分が第Ⅲ区分に採用となり、かつ被災学生の場合は、大学独自で定める免除額(半額免除)となるよう差額を支援します。

被災学生の学費免除対象者は以下の①または②のいずれかに該当する者

- ① 平成23年3月以降に指定された災害救助法の適用地域において、地震、台風等の災害により被災した場合で次のいずれかに該当する場合
 - ・主たる家計支持者が居住する住宅家屋が、全壊・大規模半壊、半壊、流出した場合
 - ・主たる家計支持者が被災により死亡又は行方不明である場合
- ② 居住地が福島第一原子力発電所事故による帰宅困難地域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域にあたる場合

制度の概要は大学 HP を参照してください。

大学 HP(被災学生に対する授業料免除)

大学 HP トップ>在学生向け情報>経済的支援制度>学費免除/徴収猶予(大学独自制度)>被災学生に対する授業料免除



注意事項

- ・手続きは申請者(学生)本人が行ってください。
- ・手続きに関しては、「奨学金案内」等を熟読してください。
- ・提出書類に不備がある場合は受理いたしません。心配な方は早めに提出をしてください。
- ・書類の記入は、黒色ボールペンで記入してください。(消せるペンは使用不可)
- ・申請書類の記入を誤った場合は、二重線で取消のうえ、余白に丁寧に書き直してください。(修正液や修正テープの使用不可)
- ・修業年限超過者、修業年限で卒業できないことが確定している者は申請できません。(ただし、留年の理由が休学のみである場合はこの限りではありません)
- ・提出書類は提出前にコピーか写真を撮って控えを残してください。
- ・貸与奨学金申請者は保証制度の内容をよく確認し、選択してください。機関保証を選択した場合は人的保証に変更することはできません。人的保証選択者は、申込前に必ず選任の条件を確認の上、返還についての承諾を得ておいてください。
- ・提出書類に関して不備等がある場合には、本人の携帯電話または大学から付与したメールアドレスに連絡する場合があります。着信がありましたら必ず応答をお願いいたします。
- ・連絡未確認により生じる奨学金の不利益には応じられませんのでご注意ください。
- ・結果通知は日本学生支援機構から大学に通知届き次第、メールにて連絡をします。
書類不備等で選考に時間を要する場合は、決定され次第連絡があります。
- ・家計急変による奨学金の申請を希望する場合は、家計急変事由等を大学で確認し、手続きを案内します。
家計急変の申請を希望する場合は、事由発生後すみやかにスチューデントライフサポート室へ連絡してください。

【本学へのお問合せ】

申請者(学生)本人から連絡してください。

お問い合わせはメールにてお願いいたします。(原則電話でのお問い合わせには対応いたしません)

お問い合わせは本学から付与した学生番号のメールアドレスを使用してください。

期限に間に合わないといった旨のお問い合わせには対応いたしません。

お問い合わせには順次回答いたします。お問い合わせが集中する時期となりますので、申請期限に余裕をもってお問合せください。

お問合せのメールには以下を必ず明記してから、お問合せの内容を具体的に記載してください。

件名:奨学金在学採用に関する質問(学生番号 氏名)

本文:①氏名、②学生番号、③所属する学部等 ④連絡の取れる携帯電話番号、

⑤申請予定の奨学金の種類(給付、貸与一種又は二種等)、⑥お問い合わせの具体的な内容

●茨城大学スチューデントライフサポート室

(E-mail) shien_soudan@ml.ibaraki.ac.jp